

4 社会教育の充実

基本目標2 自ら学び、学びにより人と人がつながり、まちづくりに寄与する教育の推進

個人や地域が抱える課題やニーズが多様化、複雑化する状況を踏まえ、関係機関と連携を密にし、現代的課題や社会的課題に対応した学習機会を充実するとともに、学習した成果を広く活用する仕組みを整え、地域の絆を大切にしまちづくりを進めます。

【令和6年度当初予算の主な事業】

(1) 地域全体で子どもたちの成長を支える仕組みづくり

○ 佐伯高等学校の魅力化支援（中山間地域振興事業）

2,549万8千円（昨年度：2,586万3千円）

地域の中学生の進学先確保及び将来の担い手育成のため、地域一体となった高校の存続や魅力化に関する支援を行います。

○ コミュニティ・スクールの推進（学校教育振興一般事業・地域学校協働活動事業）

110万6千円（昨年度：110万3千円）

全小中学校に設置した学校運営協議会及び地域学校協働本部が連携し、熟議の実施等コミュニティ・スクールの充実に向けた取組を行います。

(2) 人づくりとまちづくり活動の推進

○ 市民センターのリニューアル（市民センターリニューアル事業）

1億6,116万6千円（昨年度：3億960万6千円）

生涯学習とまちづくりの拠点である市民センターのバリアフリー化やLED化等の実施設計及び工事、省エネ設備の導入等を行います。

○ 市民センター基本方針の策定（生涯学習推進事業）

550万円

令和5年度から取り組んでいる「生涯学習推進方針」の策定に合わせ、生涯学習とまちづくりの拠点である市民センターの存在意義や役割など目指す姿を市民と共有するため、基本方針を策定します。